

# それ引け大漁！

## 地引き網漁を体験

8月7日(日)、三ツ島海水浴場で地引き網漁業体験教室があり、平国小学校児童や保護者ら約100人が参加しました。不知火海岸の漁師でつくる不知火地区漁業士会の主催で行われ、本町での開催は6年ぶり。参加した児童は昔ながらの漁法『地引き網漁』を体験し、獲れたタイやエイなどの魚に喜んでいました。児童は獲れた魚の名前を教えるも、らったり、捌き方の実演を見学しました。獲れた魚はパーベキューにして、おいしく楽しい漁業体験を行いました。



▶ 獲れた魚に喜ぶ子どもたち

# 目指せ、無事故

## 自転車教室を開催

7月30日(土)、津奈木小学校体育館で「親と子の自転車教室」が開催されました。これは交通安全母の会が主催で、「親と子」の交通事故防止を図るために行われたものです。当日は小学校3年生以上の児童、保護者含め約40人が参加し、交通安全講話や自転車運転の実技指導などを行い、親子の交通安全に対する意識の向上を促しました。



▲実際の道路を再現して実技指導

# 人権問題の解決に向けて...

## 水俣・芦北地区人権教育研究大会

8月19日(金)、つなぎ文化センターを主会場に第13回水俣・芦北地区人権教育研究大会が開催されました。当日は水俣・芦北地区の教育関係者や地域住民、企業関係者など、約400人が参加して行われました。

全体会では熊本県人権同和教育課の森山資典まさのりさんを講師に、同和問題を中心とした人



▲講師の森山資典さん



▲会場に集まった参加者

権教育の在り方に関する講話がありました。全体会後は4つの分科会(▽第1「高齢者の人権」▽第2「身近な人からの暴力」▽セクシャルハラスメントとD・V」▽第3「水俣病をめぐる人権」▽第4「参加型学習」)に分かれて講話があり、さまざまな人権について共に考えました。